

2015年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



■当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が保有する投資信託の勧誘を目的とするものではありません。

■この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて年金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する変額個人年金保険(生命保険)です。

■当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ご契約に関する
ご照会は
コールセンター
まで

●一般のお客さま



ミナ ジブ ロック
0120-37-2269

携帯・PHS OK

●教職員のお客さま



ミナ キョウイク
0120-37-9419

携帯・PHS OK

受付時間 平日8:30～20:00/土曜9:00～17:00(日・祝・12/31～1/3を除く)

2016年7月作成



Gibraltar
ジブラルタ生命

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。

さて、2015年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。当期の特別勘定の運用につきましては以下のとおりとなっております。

今後ともご期待にお応えすべく運用力の強化に努めてまいりますので、一層のお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

1. 市場動向 (2015年4月1日～2016年3月31日)

【市場動向】

2015年度の国内債券市場(新発10年国債利回り)は、期初に金利上昇する場面があったものの、ギリシャ情勢の不透明感や中国株下落を背景に金利低下に転じ、年明けの日銀によるマイナス金利政策導入でゼロ%を下回る水準へ低下しました。景気下振れ懸念が強まる中、日銀による大規模国債買い入れが需給を下支えする構造の下、期末では-0.05%で取引を終えました。

外国債券市場は、米10年物国債利回りが欧州債利回りの急上昇に連れて上昇する局面があったものの、ギリシャ情勢の不透明感や中国株下落により金利低下バイアスが加わりました。年末にかけ米国利上げを織り込み上昇する展開もありましたが、期末にかけて追加利上げ観測後退で1.7%台まで低下して取引を終えました。

国内株式市場は、期初はコーポレートガバナンスや企業業績の改善への期待感や株主還元強化、円安基調を受けて上値を試す展開となりました。その後は世界金融情勢の悪化や国内の景気減速懸念、円高進行を背景に上昇基調は続かず、リスクオフの展開となり、年度末の日経平均株価は16,758.67円で取引を終えました。

外国株式市場は、ギリシャ情勢の不透明感や中国株下落の影響を受け、上値の重い展開が続きました。ユーロ圏の追加緩和期待で下期に上昇する場面もありましたが、年明け後は人民元安、中国株下落、原油価格下落の悪材料で急落し、2月に原油価格が上昇に転じた後は、期末にかけて株価が反転する展開となりました。

為替市場については、ドル円相場は米連邦公開市場委員会による年内利上げ観測の高まりで上昇したものの、人民元急落や世界経済の減速懸念によりリスクオフの流れでドル安が進行し、年度末のドル円相場は1ドル112円台となりました。一方、ユーロ円相場は、独長期金利の上昇で一時強含む場面があったものの、欧州中央銀行による追加緩和観測や世界経済の景気減速懸念でリスクオフの動きが強まり、年度でみると円高ユーロ安が進行しました。

○最低年金原資保証タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、国内外の株式・国内外の公社債・短期金融商品等を組み合わせ、リスク低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。資産配分は「株式30%、債券(含、短期金融商品等)70%」を基本配分とした上で市場環境等の変化に対応するために、±20%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、株式及び債券の内訳はリスクを抑制するため主に円貨建有価証券等で行います。

当期につきましては上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。

また、上記のような市場動向の下、今期のユニットバリューの伸び率は-3.54%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。ただし債券(含、短期金融商品等)部分についてはマイナス金利環境に配慮したポートフォリオを構築する方針です。

○特別勘定選択タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、ワールド・ミックス40、ワールド・ミックス60、ワールド・ミックス80については主として日本の株式・公社債等および海外の株式・公社債等を運用対象とする投資信託を組み合わせることにより、リスクの低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。基本資産配分及び資産別配分につきましては表1の通りです。また、市場環境の変化に対応するため±5%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、マネープールについては円建ての短期金融商品等で運用し、流動性を十分配慮した運用を目指しております。

当期につきましても上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。また、上記のような市場動向の下で、資産配分を基本資産配分の許容範囲内に収めつつ、投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行った結果、当期のユニットバリューの伸び率は、ワールド・ミックス40で-5.16%、ワールド・ミックス60で-7.81%、ワールド・ミックス80で-9.88%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

〈表1〉

〈基本資産配分〉

特別勘定名	株式	債券(含、短期金融商品等)
ワールド・ミックス40(バランス指向)	40%	60%
ワールド・ミックス60(成長指向)	60%	40%
ワールド・ミックス80(積極指向)	80%	20%

〈資産別配分〉

特別勘定名	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
ワールド・ミックス40(バランス指向)	27%	13%	30%	30%
ワールド・ミックス60(成長指向)	40%	20%	20%	20%
ワールド・ミックス80(積極指向)	60%	20%	16%	4%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(百万円)
最低年金原資保証タイプ	78	248
特別勘定選択タイプ	31	90
合計	109	338

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2015年3月末	119.6308		146.8533		150.0120		142.6477	
2015年4月末	120.9521	1.10%	148.7868	1.32%	152.8940	1.92%	146.3098	2.57%
2015年5月末	122.6510	2.52%	152.1468	3.60%	157.8352	5.22%	152.2290	6.72%
2015年6月末	121.7315	1.76%	149.7062	1.94%	154.4900	2.99%	148.7414	4.27%
2015年7月末	122.5255	2.42%	151.4642	3.14%	156.6527	4.43%	150.8193	5.73%
2015年8月末	119.3915	-0.20%	144.0619	-1.90%	146.1236	-2.59%	138.0129	-3.25%
2015年9月末	116.6185	-2.52%	142.3779	-3.05%	143.7309	-4.19%	135.2390	-5.19%
2015年10月末	119.9021	0.23%	146.1700	-0.47%	149.3048	-0.47%	142.0595	-0.41%
2015年11月末	120.2988	0.56%	148.2971	0.98%	152.5661	1.70%	146.5513	2.74%
2015年12月末	119.7320	0.08%	144.6298	-1.51%	147.1532	-1.91%	140.2461	-1.68%
2016年1月末	117.1002	-2.12%	144.0009	-1.94%	144.7936	-3.48%	136.9234	-4.01%
2016年2月末	114.0128	-4.70%	136.2653	-7.21%	134.6570	-10.24%	125.8260	-11.79%
2016年3月末	115.3975	-3.54%	139.2700	-5.16%	138.2979	-7.81%	128.5598	-9.88%

(注) ユニットバリューとは、各特別勘定の運用開始時を100として、「持ち分1口当たりの価値」を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2015年3月末からの伸び率を記載しております。
マネープールについては2015年度の残高はございません。

4. 資産の内訳

(2014年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	38,850	0.9	9,231	7.5	757	4.6	1,293	1.1
株式	1,346,400	32.2	—	—	—	—	—	—
公社債	2,766,090	66.1	—	—	—	—	—	—
外国株式	—	—	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	—	—	112,445	91.6	15,307	93.8	117,372	98.9
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	33,842	0.8	1,095	0.9	251	1.5	—	—
合計	4,185,183	100.0	122,773	100.0	16,317	100.0	118,665	100.0

(2015年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	158,003	4.2	1,674	2.7	218	1.9	2,013	3.7
株式	1,049,491	27.7	—	—	—	—	—	—
公社債	2,557,799	67.6	—	—	—	—	—	—
外国株式	—	—	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	—	—	59,607	95.5	10,898	96.6	52,312	96.3
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	18,511	0.5	1,104	1.8	167	1.5	—	—
合計	3,783,805	100.0	62,387	100.0	11,285	100.0	54,325	100.0

(注) 2015年度末、2014年度末ともマネープールの残高はございません。

5. 運用収支状況 (2015年4月1日～2016年3月31日)

(単位:千円)

項目	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額		金額		金額		金額	
	2014年度	2015年度	2014年度	2015年度	2014年度	2015年度	2014年度	2015年度
利息配当金収入	34,573	27,821	40,164	20,649	1,824	1,519	3,670	18,334
有価証券売却益	243,573	160,763	—	—	—	—	—	—
有価証券償還益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価益 為替差益	317,937	142,048	39,265	16,177	5,979	3,457	35,804	10,297
金融派生商品収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券売却損	45,386	65,181	—	—	—	—	—	—
有価証券償還損	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価損 為替差損	209,175	359,234	61,300	38,992	5,171	5,892	16,703	33,646
金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の費用	252	158	133	81	27	13	426	94
収支差計	341,269	▲93,941	17,996	▲2,245	2,605	▲928	22,345	▲5,110

(注) 2015年度末、2014年度末ともマネーパールの残高はございません。

6. 運用株式主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 保有上位30銘柄

(単位:株、千円、%)

順位	銘柄名	2015年度末				
		業種	株数	時価単価	時価額	構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	6,600	5,952	39,283	3.7
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	46,300	522	24,145	2.3
3	日本電信電話	情報・通信業	4,800	4,848	23,270	2.2
4	日本たばこ産業	食料品	3,900	4,690	18,291	1.7
5	KDDI	情報・通信業	5,400	3,006	16,232	1.5
6	本田技研工業	輸送用機器	5,100	3,086	15,738	1.5
7	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	88,400	168	14,860	1.4
8	ソニー	電気機器	4,900	2,893	14,175	1.4
9	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2,500	5,366	13,415	1.3
10	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	2,700	4,792	12,938	1.2
11	アステラス製薬	医薬品	8,500	1,497	12,720	1.2
12	東日本旅客鉄道	陸運業	1,300	9,713	12,626	1.2
13	小野薬品工業	医薬品	2,600	4,765	12,389	1.2
14	花王	化学	2,000	6,003	12,006	1.1
15	東海旅客鉄道	陸運業	600	19,905	11,943	1.1
16	日産自動車	輸送用機器	10,900	1,042	11,352	1.1
17	武田薬品工業	医薬品	2,200	5,136	11,299	1.1
18	三井不動産	不動産業	4,000	2,808	11,232	1.1
19	NTTドコモ	情報・通信業	4,200	2,553	10,720	1.0
20	東京海上ホールディングス	保険業	2,800	3,800	10,640	1.0
21	ブリヂストン	ゴム製品	2,500	4,205	10,512	1.0
22	ファナック	電気機器	600	17,485	10,491	1.0
23	三菱地所	不動産業	5,000	2,091	10,452	1.0
24	キャノン	電気機器	2,800	3,355	9,394	0.9
25	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2,700	3,412	9,212	0.9
26	塩野義製薬	医薬品	1,700	5,297	9,004	0.9
27	伊藤忠商事	卸売業	6,200	1,386	8,593	0.8
28	三菱商事	卸売業	4,500	1,906	8,577	0.8
29	オリックス	その他金融業	5,200	1,606	8,348	0.8
30	村田製作所	電気機器	600	13,570	8,142	0.8

(2) 業種別保有状況

(単位:千円、%)

業種名	2014年度末		2015年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
水産・農林	—	—	1,750	0.2
鉱業	5,302	0.4	2,816	0.3
建設業	42,171	3.1	33,368	3.2
食料品	57,883	4.3	55,040	5.2
繊維製品	13,143	1.0	11,205	1.1
パルプ・紙	2,460	0.2	—	—
化学	98,298	7.3	66,646	6.4
医薬品	74,713	5.5	61,122	5.8
石油石炭製品	6,101	0.5	4,858	0.5
ゴム製品	13,966	1.0	10,512	1.0
ガラス土石製品	10,764	0.8	7,408	0.7
鉄鋼	20,992	1.6	11,227	1.1
非鉄金属	3,663	0.3	7,123	0.7
金属製品	11,959	0.9	4,847	0.5
機械	64,010	4.8	47,222	4.5
電気機器	185,212	13.8	121,005	11.5
輸送用機器	157,650	11.7	102,109	9.7
精密機器	29,380	2.2	20,688	2.0
その他製品	11,044	0.8	8,459	0.8
電気・ガス業	17,932	1.3	21,206	2.0
陸運業	50,568	3.8	49,548	4.7
海運業	7,344	0.5	1,085	0.1
空運業	8,228	0.6	7,261	0.7
倉庫・輸送	—	—	—	—
情報・通信業	87,552	6.5	88,743	8.5
卸売業	36,032	2.7	41,093	3.9
小売業	59,747	4.4	62,004	5.9
銀行業	118,258	8.8	76,538	7.3
証券商品先物	12,499	0.9	7,597	0.7
保険業	45,971	3.4	25,545	2.4
その他金融業	7,767	0.6	15,140	1.4
不動産業	40,792	3.0	34,361	3.3
サービス業	44,989	3.3	41,950	4.0
全体	1,346,400	100.0	1,049,491	100.0

○特別勘定選択タイプ

2015年度末、2014年度末とも国内株式は保有しておりません。

7. 国内公社債主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 銘柄の明細 (保有上位10銘柄)

順位	銘柄名	種別	額面 (千円)	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	第356回 利付国債 (2年)	国債	560,000	100.44	562,441	22.0
2	第116回 利付国債 (5年)	国債	380,000	101.19	384,512	15.0
3	第117回 利付国債 (5年)	国債	370,000	101.28	374,739	14.7
4	第113回 利付国債 (5年)	国債	350,000	101.19	354,161	13.8
5	第120回 利付国債 (5年)	国債	310,000	101.43	314,433	12.3
6	第118回 利付国債 (5年)	国債	300,000	101.36	304,074	11.9
7	第124回 利付国債 (5年)	国債	190,000	101.27	192,420	7.5
8	第127回 利付国債 (5年)	国債	70,000	101.45	71,016	2.8
9	—	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—	—

(2) 種別別保有状況

(単位:千円、%)

項目	2014年度末		2015年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
国債	2,766,090	100.0	2,557,799	100.0

○特別勘定選択タイプ

2015年度末、2014年度末とも国内公社債は保有しておりません。

8. 外国公社債主要銘柄・外国株式主要銘柄

2015年度末、2014年度末とも最低年金原資保証タイプ、特別勘定選択タイプにおいて外国公社債、外国株式は保有しておりません。

9. その他の有価証券主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

2015年度末、2014年度末ともその他の有価証券は保有しておりません。

○特別勘定選択タイプ

ワールド・ミックス40

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	バランス30VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	32,872,685	1.5923	52,343	87.8
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	4,385,910	1.6564	7,264	12.2

ワールド・ミックス60

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	バランス50VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	5,188,635	1.7103	8,874	81.4
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	1,222,221	1.6564	2,024	18.6

ワールド・ミックス80

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	マイセレクション75VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	22,917,921	1.8556	42,526	81.3
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	5,907,702	1.6564	9,785	18.7

